

議員定数を19人から17人に削減 中村征一市長への辞職勧告決議案可決

平成29年
9月定例会
9月1日～21日

9月定例会では、提案された22議案(決算認定10件、議会提案5件、人事案件2件を含む)を原案どおり可決しました。

今議会では、議員定数を19人から17人に削減する条例改正案を可決しました。17人の定数は、次の一般選挙、予定では平成31年の統一地方選挙から適用となります。また、平成29年度一般会計補正予算では、7月の九州北部豪雨の被災者支援のための寄付金や、校区コミュニティ協議会への運営費補助金として10月からの下半期分が増額されました。

平成28年度の決算についての議案は、決算特別委員会を設置し、集中して審査、すべての決算を原案のとおり認定しました。(決算特別委員会についてはP6～P7に掲載しています)

筑後市議会議員の定数を定める条例及び筑後市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について
(賛成多数 原案可決)

議会改革特別委員会より委員会提案

平成28年6月定例会で設置された「筑後市議会改革特別委員会」では、定数削減について、筑後の将来を見据え、人口、財政などさまざまな観点から議論が重ねられた。最終的に、議員定数を2人減の17人とし、常任委員会の委員定数を総務文教委員会と建設経済委員会は6人から5人に、厚生委員会は現行の6人とすることを決定し、議案を提出した。17人の定数は、次の一般選挙、予定では平成31年の統一地方選挙から適用となる。

反対討論(抜粋)

◆議席は、市民そして有権者にとっては、宝である。その宝である議席を減少させることは、その権能を切り縮めることになる。

◆議員報酬や政務活動費を含めた議会経費を減らすことは賛成だが、議員定数を減らすのは慎重になるべきだ。ある程度は、議員数を確保しなければ、地域、男女、世代間の問題を反映し、解決することはできない。より多くの市民の声を反映させるためにも現状維持が好ましい。

◆議員報酬や政務活動費を含めた議会経費を減らすことは賛成だが、議員定数を減らすのは慎重になるべきだ。ある程度は、議員数を確保しなければ、地域、男女、世代間の問題を反映し、解決することはできない。より多くの市民の声を反映させるためにも現状維持が好ましい。

議員定数の推移

(昭和42年以降分)
昭和42年改選から25人
昭和62年改選から22人
平成19年改選から19人

近隣自治体でも議員定数見直しの動き

大川市(平成31年改選)は、2人減の15人に。八女市(平成31年改選)は、4人減の22人に。柳川市(平成30年改選)は、1人減の21人となる。

その他の議案と質疑

平成29年度筑後市一般会計補正予算(第2号)
(賛成多数 原案可決)

全体で5160万円を増額し、歳入歳出の合計額を192億1966万円とするもの。
主なものは、7月の九州北部豪雨に対する寄付金400万円、校区コミュニティ協議会への運営費補助金1125万円のほか、11月19日執行予定の市長及び市議会議員補欠選挙に要する経費606万5千円が増額された。

問 校区コミュニティ協議会への運営費補助金の下半期分は、9校区分。各校区の人件費の内訳と使用道は。

答 9月までは人件費分が上限で95万円、運営費補助金が30万円、計125万円を上限として交付。10月以降は、枠を撤廃し、総額125万円を上限とする。

議案等に対する賛否状況 ※賛否が分かれた議案のみ掲載しています。

議案名	結果	大数健介	永松孝信	坂井久子	松竹卓生	辻義満	村上博昭	近藤佳治	富安伸志	北島一雄	貝田晴義	山下秀則	矢加部茂晴	中富正徳	坂本好教	田中親彦	貝田義博	弥吉治一郎	原口英喜
退職手当支給条例の一部改正	可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
市立学校施設の利用に関する条例の一部改正	可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
平成29年度一般会計補正予算	可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
平成29年度介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算	可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
平成28年度一般会計歳入歳出決算	認定	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
平成28年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算	認定	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
平成28年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	認定	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
平成28年度介護保険特別会計(保険事業勘定)歳入歳出決算	認定	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
平成28年度介護保険特別会計(地域包括支援センター事業勘定)歳入歳出決算	認定	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
平成28年度住宅新築資金等貸付特別会計歳入歳出決算	認定	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
平成28年度下水道事業特別会計歳入歳出決算	認定	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
筑後市議会議員の定数を定める条例、筑後市議会委員会条例の一部改正	可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
中村征一筑後市長に対する辞職勧告決議	可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛

※原口英喜議長は採決には加わりません。○賛成 ●反対

◆恋のまち巡回バスについて
◆「女性の力」と「農業」のマッチング支援事業について
(建設経済委員会へ送付)

意見書案1件

道路整備事業の補助率等の嵩上げ措置の継続に関する意見書
(全員賛成 原案可決)

意見書は、関係大臣等あてに送付

請願1件

筑後市における行政書士法の遵守徹底による窓口業務の適正化に関する請願
(全員賛成 採択)

陳情4件

◆民間企業の障害者雇用改善対策事業について
(厚生委員会へ送付)
◆Heartでつながる街づくり「羽犬塚駅を「Aniジャック」する取り組みについて

人事案件2件(同意)

教育委員会委員
齋藤百合(長浜) 再任
人権擁護委員
松波佳子(上原々北) 再任
(敬称略)

中村征一市長への辞職勧告決議案可決

9月21日、9月定例会最終日に、緊急動議として、中村征一市長に対する辞職勧告決議案が議員から提出されました。提出議員は「おごりとも思える言動、議会軽視の姿勢が目につき市長としての資質に疑問を感じる」などの提案理由を述べ、辞職を求めました。議長と退席者をのぞく出席議員16人全員が賛成し、可決されました。